

2022年度 藍野大学 職業実践力育成プログラムに係る自己点検・評価

【認定看護管理者教育課程ファーストレベル・セカンドレベル】

評価項目	実施組織による自己点検・評価	自己点検に基づく 教育運営委員会の評価・検証
<p>教育課程 (カリキュラム、 講義内容等)</p>	<p>認定看護管理者教育課程の講義計画は、日本看護協会の制度委員会が決めたカリキュラム基準に基づく内容で実施することとされており、ファーストレベル総時間数 105 時間、セカンドレベル総時間数 180 時間を実施した。</p> <p>受講者へ講座内容の適切度についてアンケートを取ったところ、下記の通りの結果が出ており、セカンドレベルが昨年度より講義・演習共にやや難しいと答えている受講生が多くいた。講義内容は例年と大きく変更はないため、今後受講生の理解を深める方法を思案する必要があると思われる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファーストレベル <ul style="list-style-type: none"> 講義：適切 83%、やや難しい 13%、難しい 4% 演習：適切 81%、やや難しい 15%、難しい 4% ・セカンドレベル <ul style="list-style-type: none"> 講義：やや易しい 6%、適切 47%、やや難しい 41%、難しい 6% 演習：適切 47%、やや難しい 41%、難しい 12% <p>〈昨年度セカンドレベル結果〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 講義：適切 77%、やや難しい 19%、難しい 4% 演習：適切 73%、やや難しい 15%、難しい 12% <p>また、セカンドレベルにおいては外部施設への実習も行い、コロナ禍でも受講生へ不利益がないように努めた。</p>	<p>教育課程は日本看護協会により適切な授業科目が設定されており、本講座での実施内容も適切に運営されていると判断できる。</p> <p>今後は特にセカンドレベルにおいて、より理解しやすい講義・演習を行っていくよう検討されたい。</p>
<p>教育成果</p>	<p>講義内容が今後の業務に役立つ内容かのアンケートの質問に、ファーストレベル・セカンドレベルの受講生 100%が役立つ・やや役立つと答えているため、知識・能力の向上を達成できたと考えられる。</p> <p>また、自身の目標の達成度値については、ファーストレベル・セカンドレベル共に 10 点中 7.9 点という結果が出ている。</p>	<p>認定看護管理者教育課程ファーストレベル・セカンドレベルに必要な能力を向上できた結果が出ており、教育効果があったと判断できる。</p>

評価項目	実施組織による自己点検・評価	自己点検に基づく 教育運営委員会の評価・検証
支援体制	<p>全講義日においてオフィスアワーを設け、教育課程の専任教員に学習相談が出来る体制を整えている。また、Google クラスルームを使用して受講生への連絡やデータの共有等がスムーズに行えるよう努め、受講生の不安解消に役立てた。アンケートにおいても下記の通り満足度の高い結果が出ている。なお、コロナ禍の支援として、陽性・濃厚接触者となっても欠席にならないよう、希望があれば遠隔で受講できる体制を用意し、受講者から感謝の声も多くあった。</p> <p>〈専任教員や事務スタッフのサポート体制〉 非常に満足、満足と回答した人：ファーストレベル 98%、セカンドレベル 100%</p> <p>〈Google クラスルーム活用の満足度〉 非常に満足、満足と回答した人：ファーストレベル 100%、セカンドレベル 94%</p>	<p>サポート体制や Google クラスルームの満足度が高く、コロナ禍の対応も柔軟に行われており、支援体制は適切であると判断できる。</p>
施設設備	<p>設備環境と図書館について満足度アンケートをとった結果、良い・どちらかというのと良いと答えた人数は下記の通りであった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファーストレベル 設備環境：空調設備 87% 音響・映像設備 98% 図書館：蔵書の種類 97% サービス・サポート 100% ・セカンドレベル 設備環境：空調設備 94% 音響・映像設備 94% 図書館：蔵書の種類 90% サービス・サポート 100% <p>※一部トイレが掃除中使用できないとの意見があったが、清掃業者に相談し、清掃中でも使用できるよう改善した。</p> <p>※土曜日は電話が自動的に留守番電話サービスになってしまうため、受講生の緊急連絡を受けるために設定を変更し、いつでも電話対応ができるよう改善した。</p>	<p>施設設備、図書館共に満足度が高く、意見があればすぐに改善する体制を整えており、受講者が安心・満足する施設提供となっていると判断できる。</p>
広報活動	<p>受講案内リーフレットを制作し、関西 2 府 3 県にある病院の看護部長宛に送付している（約 1060 施設）。また、近年はコロナ禍のため病院訪問を控えていたが、現状を見ながら少しずつ訪問を再開し、受講生の定員確保に努めている。</p> <p>またアンケートによると、藍野大学の認定看護管理者教育課程を知った理由に、ホームページと挙げる人が増えているため、次年度よりホームページをリニューアルし、より見やすく・わかりやすいページにする予定である。</p>	<p>リーフレット配布や病院訪問再開など、広報活動は適切に行われていると判断できる。</p> <p>今後ホームページや SNS などを利用し、より定員充足に繋がるよう努められたい。</p>